

調査結果概要

【回答者属性】

(1) 国籍・地域

回収結果は表1のとおりとなりました。この先に述べる本調査の結果は、これらの属性のうち回答者の国籍・地域に基づき国・地域別に分析したものです。なお、「香港」回答者及び「中国」回答者のうち香港国際空港利用者については「香港」として整理しています。

表1 回答者の国籍・地域

	人数	割合
中国	201人	19.0%
台湾	155人	14.7%
香港	114人	10.8%
韓国	154人	14.6%
タイ	112人	10.6%
米州	97人	9.2%
欧州	109人	10.3%
東南アジア	103人	9.7%
その他	13人	1.2%
合計	1,058人	100.0%

(2) 性別・年齢

性別は、全体では「男性」が54.9%、女性が45.1%となっています。(図1)

年齢は、全体では「30歳代」の割合が最も高く32.8%、次いで「20歳代」22.7%、「40歳代」21.5%となっています。(図2)

図1 性別

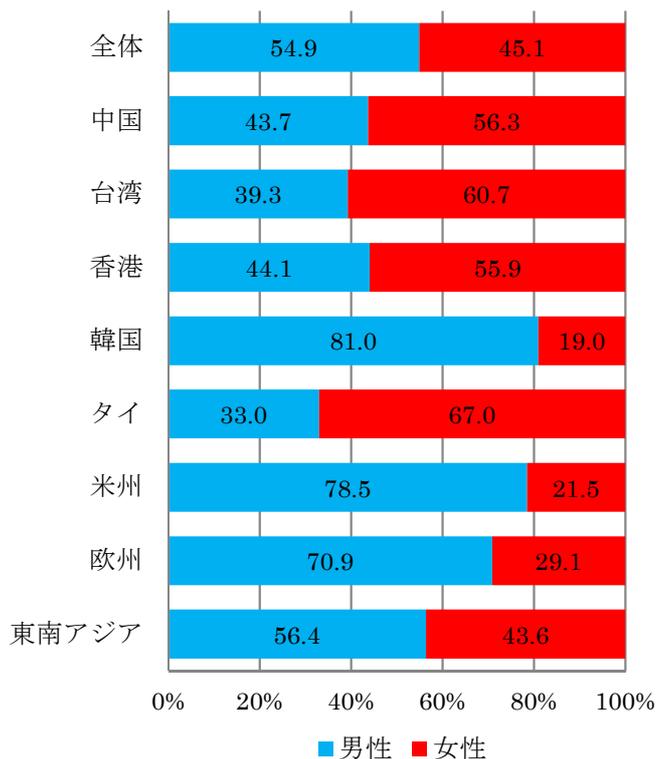
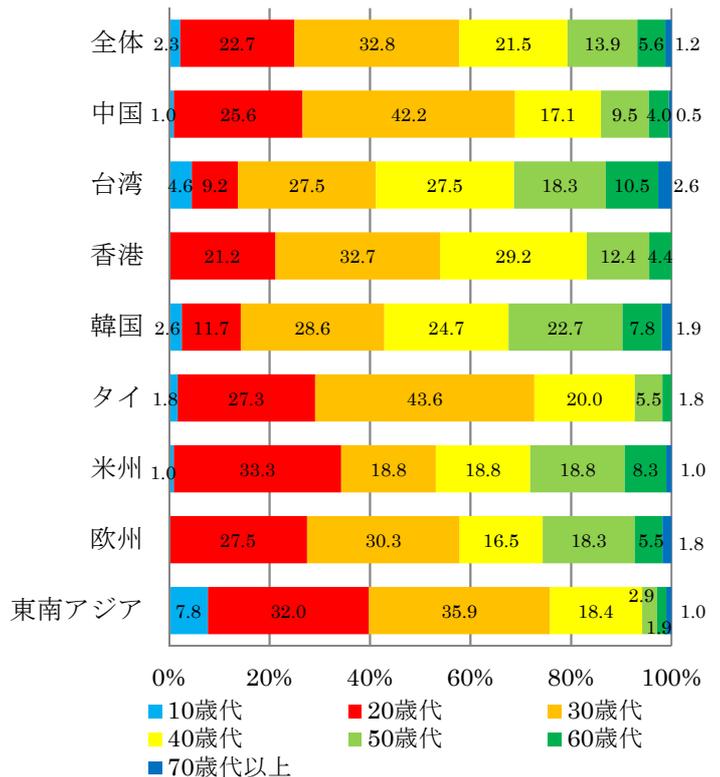


図2 年齢



【調査項目別 調査結果】

1 来日回数/愛知県への来訪回数

来日回数は、全体で最も多いのは「5回目以上」の人で39.8%、次いで「1回目」28.7%、「2回目」15.3%となっています。国・地域別では、台湾が「5回目以上」と回答した人の割合が61.9%と最も高く、次いで香港61.4%、韓国56.5%となっています。一方、中国は半数以上の人「1回目」と回答しました。(図3)

愛知県への来訪回数は、全体では「1回目」が61.1%とを占め、台湾以外の国・地域で「1回目」と回答した人が半数を超えました。(図4)

図3 来日回数

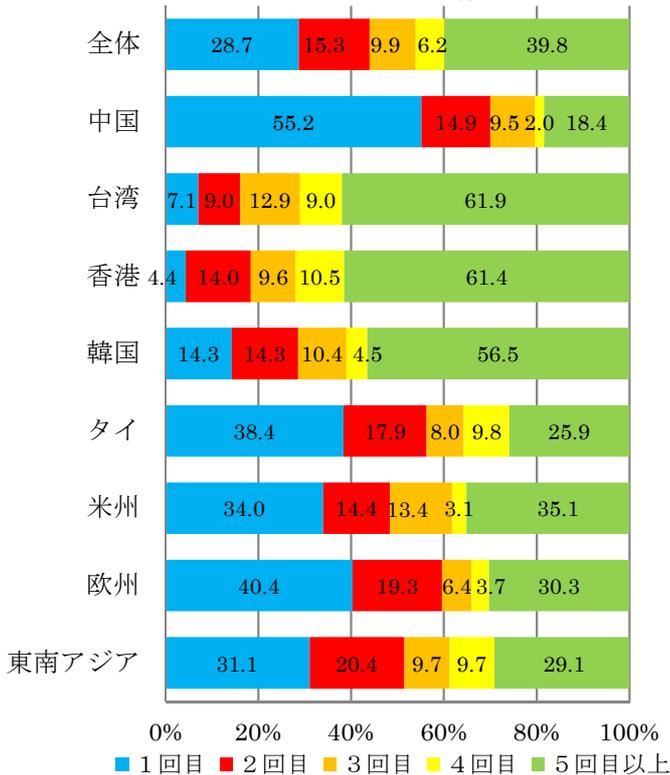
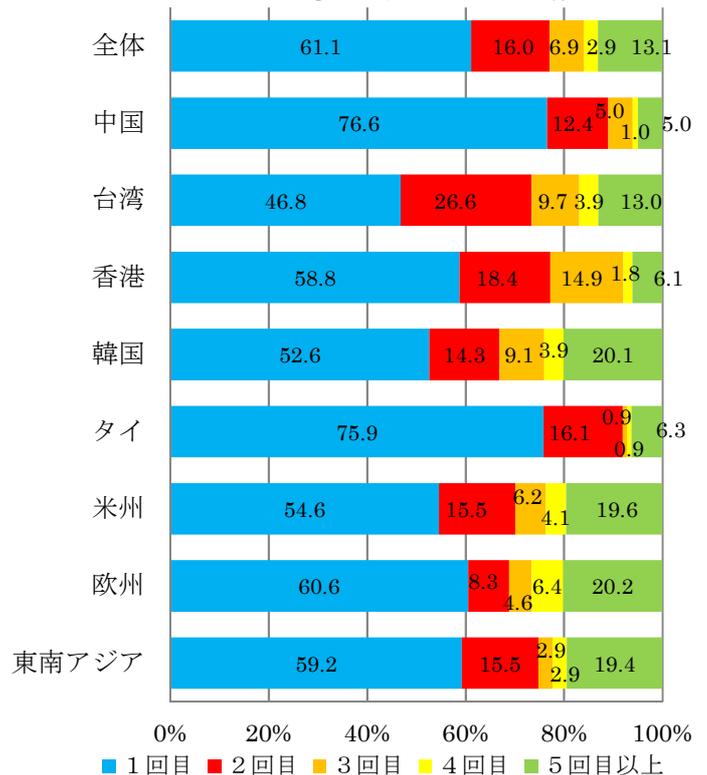


図4 愛知県への来訪回数

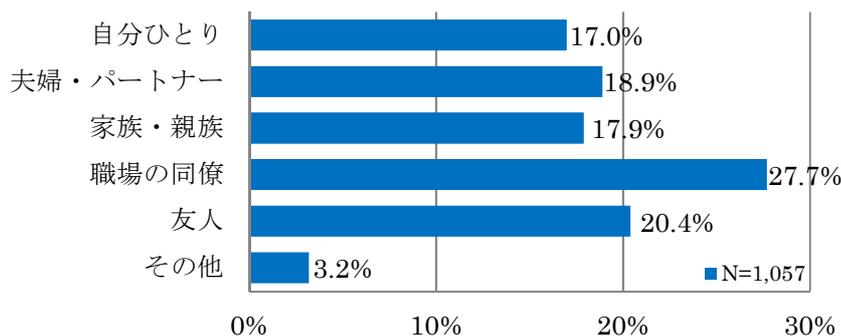


2 同行者【複数回答】

同行者として最も多い回答は、全体では「職場の同僚」で27.7%、次いで「友人」20.4%、「夫婦・パートナー」18.9%となっています。(図5)

国・地域別に見るとアジアの国・地域では「自分ひとり」の割合が低く、米州、欧州では「自分ひとり」が最多となっています。(各国・地域の報告書参照)

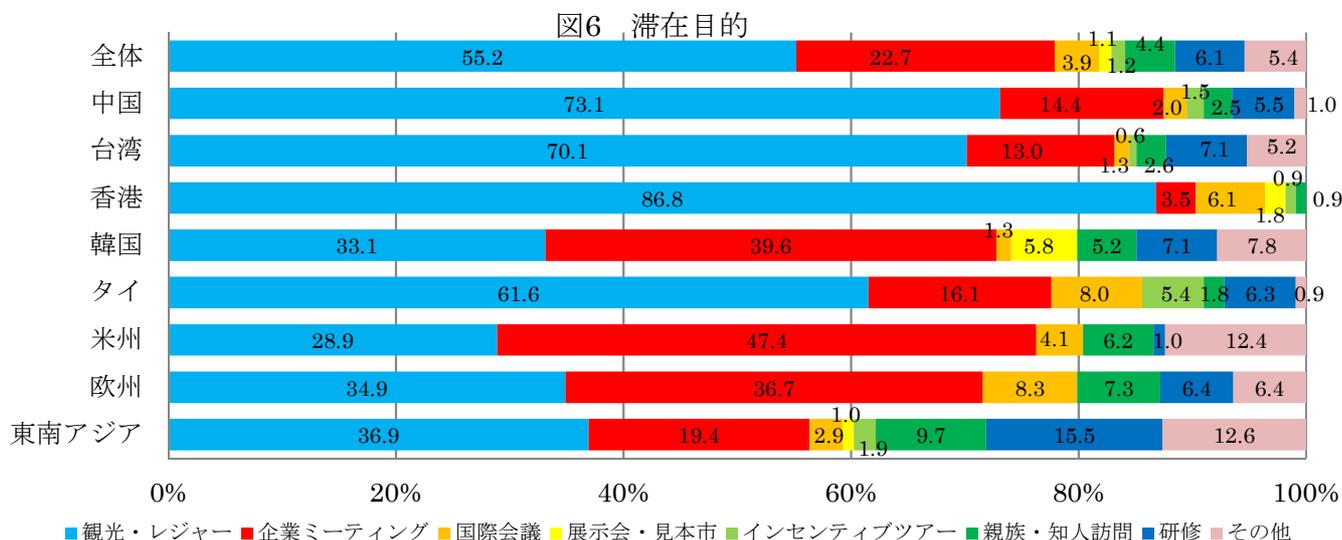
図5 同行者



3 滞在目的

全体で最も多い回答は「観光・レジャー」で55.2%、次いで「企業ミーティング」22.7%、「研修」6.1%となっています。

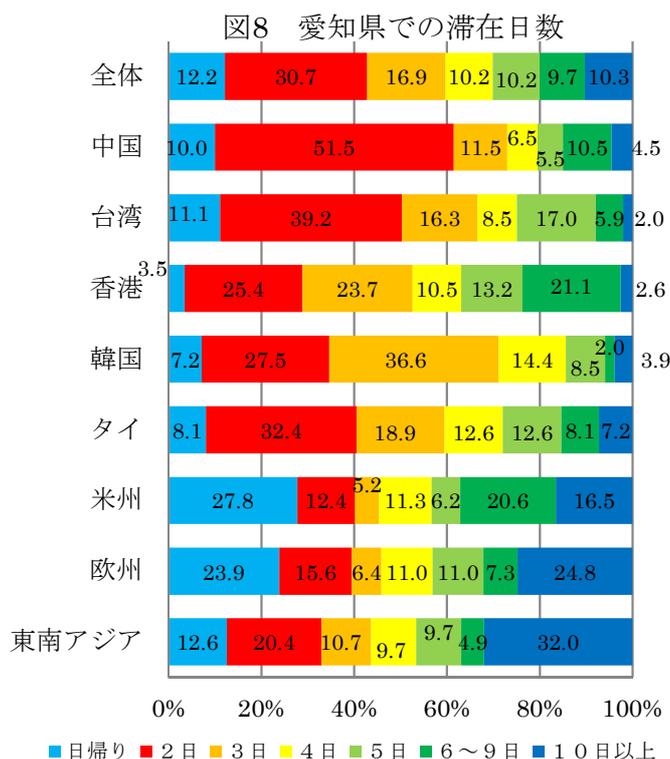
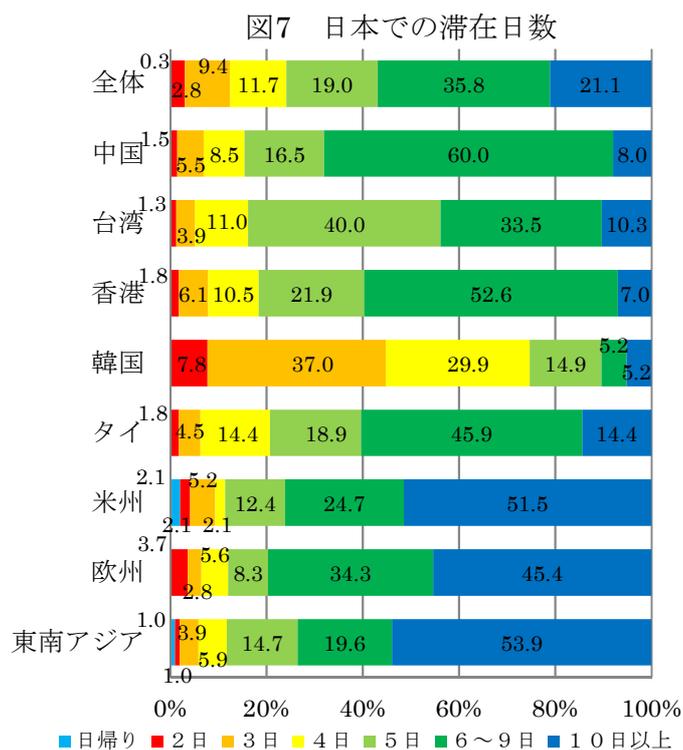
国・地域別に見ると、米州、欧州、韓国では「企業ミーティング」の割合が最も高く、それ以外の国・地域では「観光・レジャー」が最も多い回答となっています。(図6)



4 滞在日数

日本での滞在日数で最も多い回答は「6～9日」で35.8%、次いで「10日以上」21.1%、「5日」19.0%となっています。国・地域別に見ると米州や欧州、東南アジアなど遠方からの来訪者の方が、比較的滞在日数が長い傾向がわかります。一方、韓国は他のアジアの国・地域と比較しても滞在日数が短い傾向にあります。(図7)

愛知県内での滞在日数で最も多い回答は「2日」で30.7%、次いで「3日」16.9%、「日帰り」12.2%となっています。(図8)



5 愛知県での旅行費用（航空賃を除く）

愛知県での旅行費用で最も多い回答は「10万円以上」で25.5%、次いで「1万円以上3万円未満」21.4%、「3万円以上5万円未満」19.9%となっています。（図9）

土産代で最も多い回答は「1万円以上3万円未満」で37.2%、次いで「1万円未満」32.9%、「3万円以上5万円未満」15.1%となっています。米州、欧州はビジネス目的の来訪者が多いためか「1万円未満」の割合が高くなっています。（図10）

飲食代で最も多い回答は「1万円以上3万円未満」で31.8%、次いで「5,000円以上1万円未満」25.6%、「5,000円未満」18.7%となっています。国・地域別に見ると香港、韓国で1万円以上と回答した人の割合が高くなっています。（図11）

宿泊代（1泊平均）で最も多い回答は「5,000円以上1万円未満」で42.2%、次いで「1万円以上3万円未満」34.1%、「5,000円未満」23.7%となっています。（図12）

図9 旅行費用全体

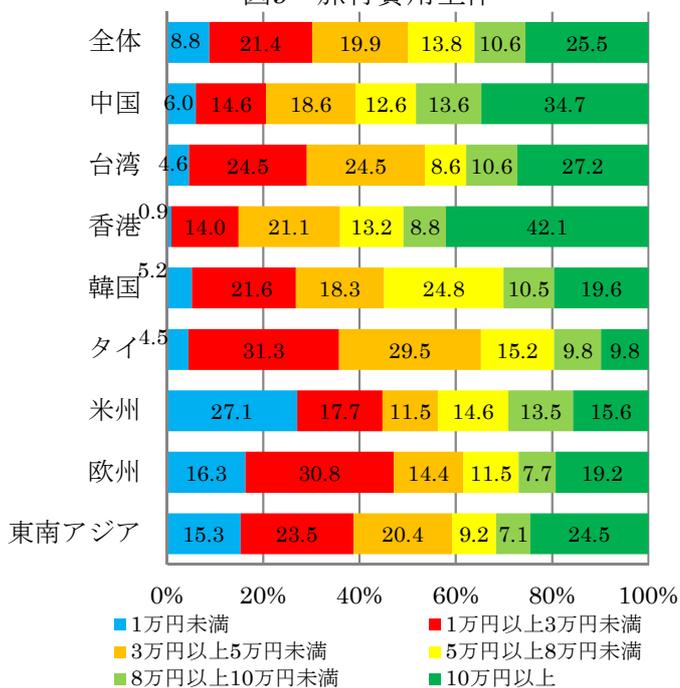


図10 土産代

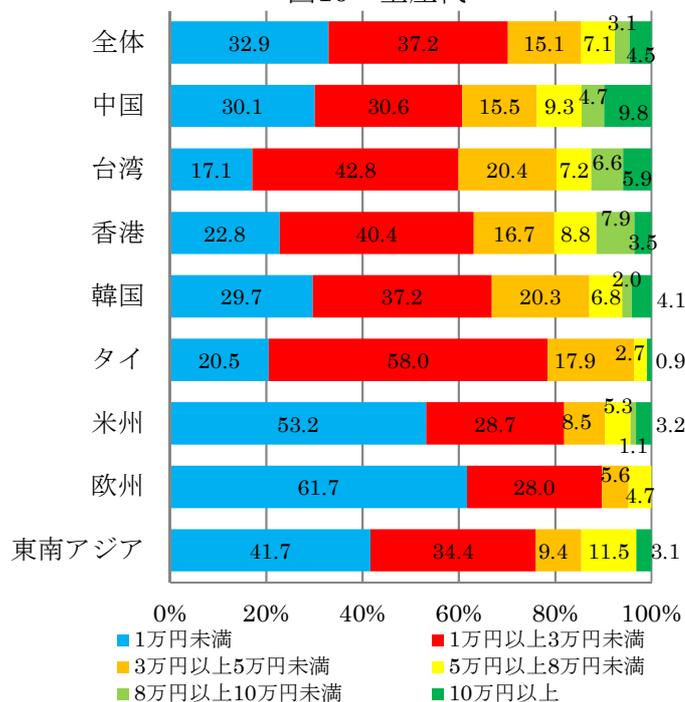


図11 飲食代

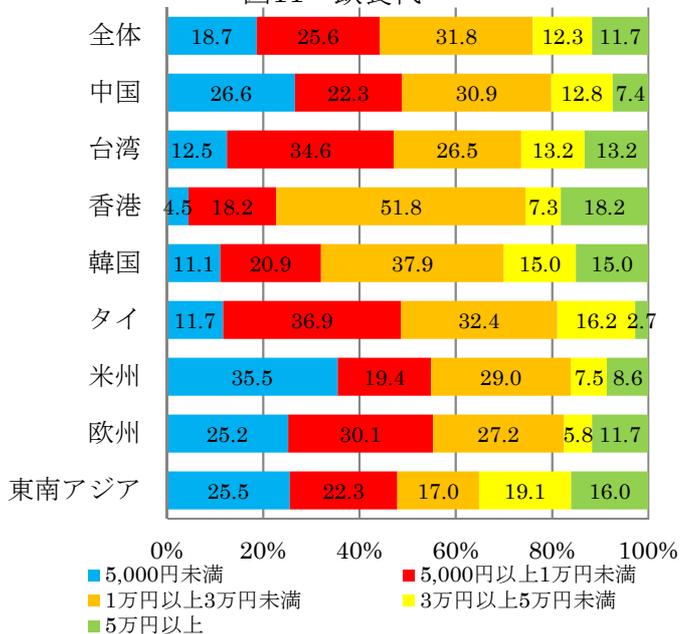
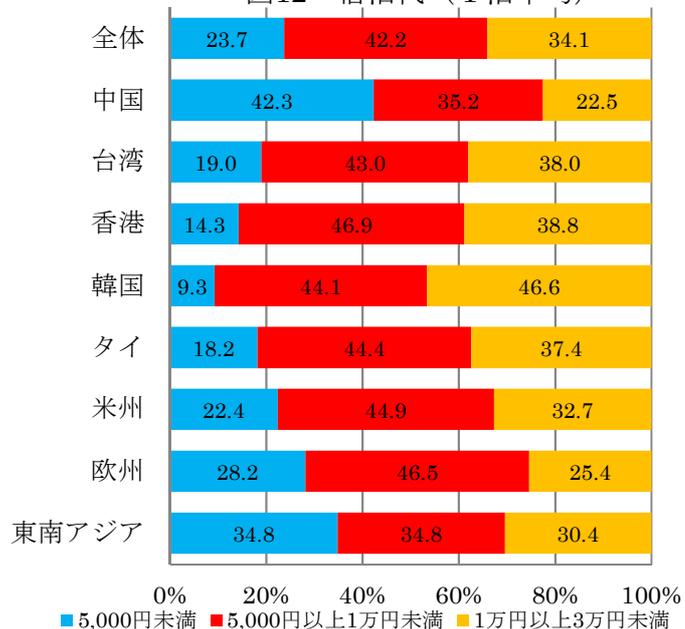
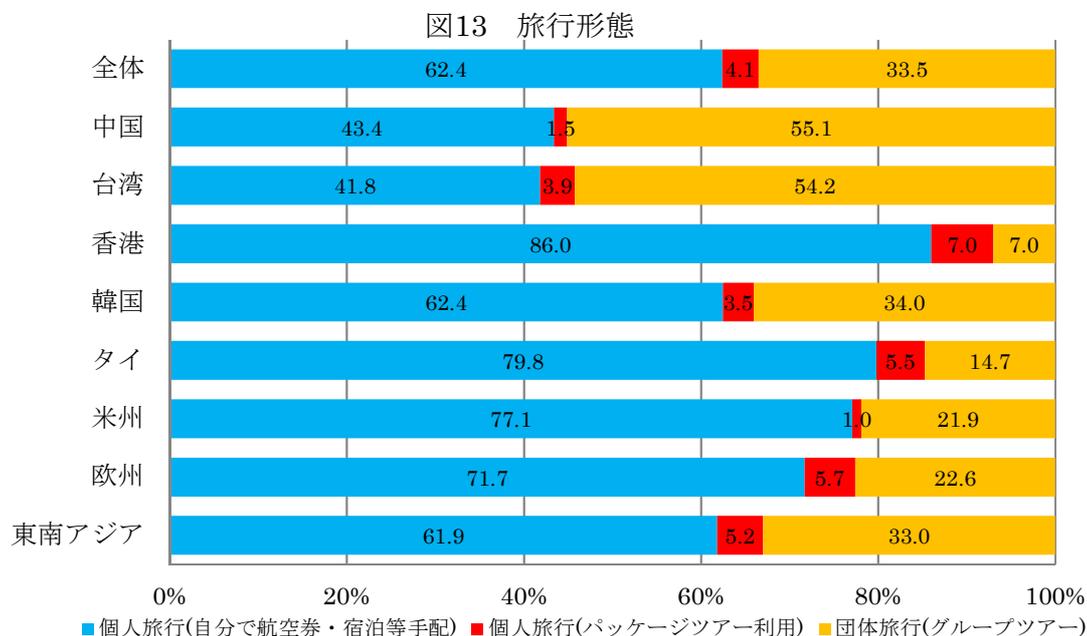


図12 宿泊代（1泊平均）



6 旅行形態

旅行形態として最も多い回答は「個人旅行(自分で航空券・宿泊等手配)」で62.4%、次いで「団体旅行(グループツアー)」33.5%、「個人旅行(パッケージツアー利用)」4.1%となっています。国・地域別に見ると、中国、台湾では「団体旅行」と回答した人の割合が他の国・地域より多くなっています。(図13)



7 愛知県以外で訪問した(する予定の)都道府県【複数回答】

愛知県以外で訪問した(する予定の)都道府県として全体で最も多い回答は「東京都」で41.8%、次いで「京都府」37.7%、「大阪府」36.4%となっています。(図14)

国・地域別に見ると、台湾では、上位から「岐阜県」、「石川県」、「富山県」と全体の上位3つとは、全く異なる結果となりました。また香港も「石川県」が上位にくるなど他の国・地域とは違った傾向が見られます。(表1)

図14 愛知県以外の訪問先

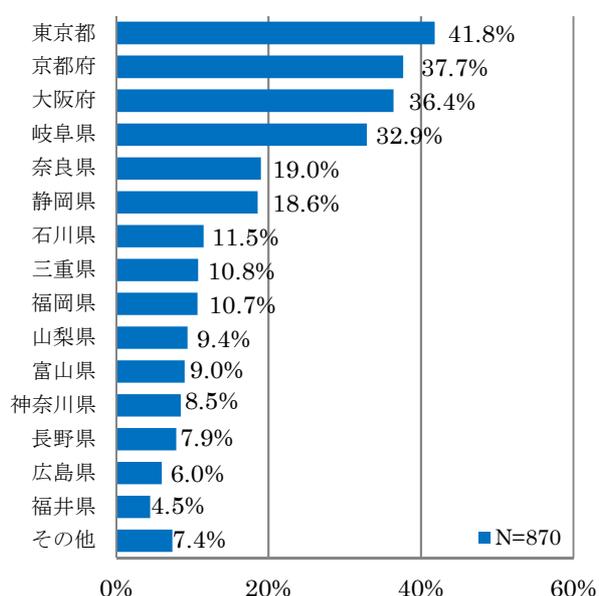


表1 国・地域別の愛知県以外の訪問先

	1位	2位	3位
全体	東京都	京都府	大阪府
中国	東京都	/	大阪府
	京都府		
台湾	岐阜県	石川県	富山県
香港	岐阜県	石川県	大阪府
韓国	大阪府	東京都	岐阜県
タイ	大阪府	東京都	/
		岐阜県	
米州	東京都	京都府	大阪府
欧州	京都府	東京都	岐阜県
東南アジア	東京都	京都府	岐阜県
			大阪府

8 愛知県での訪問先（観光地）【複数回答】

県内の訪問先で最も多い回答は「名古屋都心（名古屋駅、栄、大須等）」で67.9%、次いで「名古屋城」50.2%、「熱田神宮」14.7%となっています。（図15）

9 愛知県で食べた物・飲んだ物【複数回答】

全体で最も多い回答は「手羽先」で48.2%、次いで「味噌カツ」44.4%、「ひつまぶし」38.4%となっています。（図16）

国・地域別に1位となった回答を見ると、中国、タイ、欧州、東南アジアは「手羽先」、台湾、韓国、米州、欧州は「味噌カツ」、香港は「ひつまぶし」となりました。（表2）

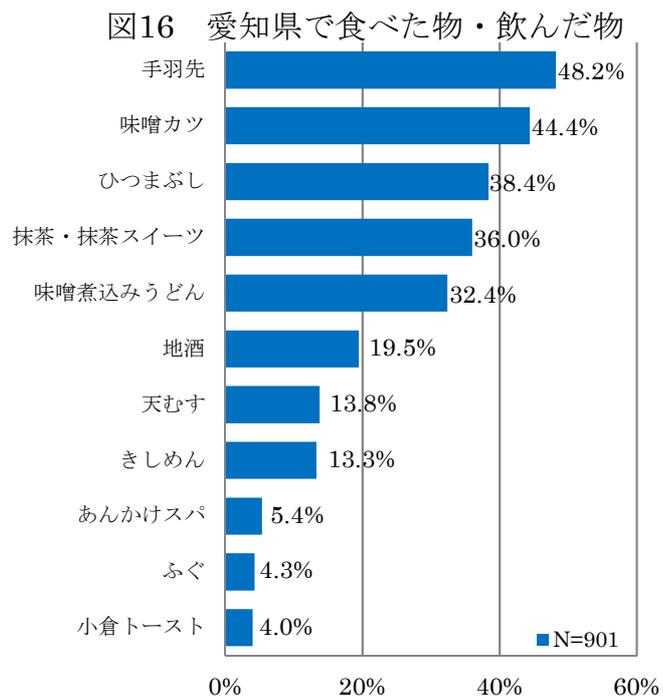
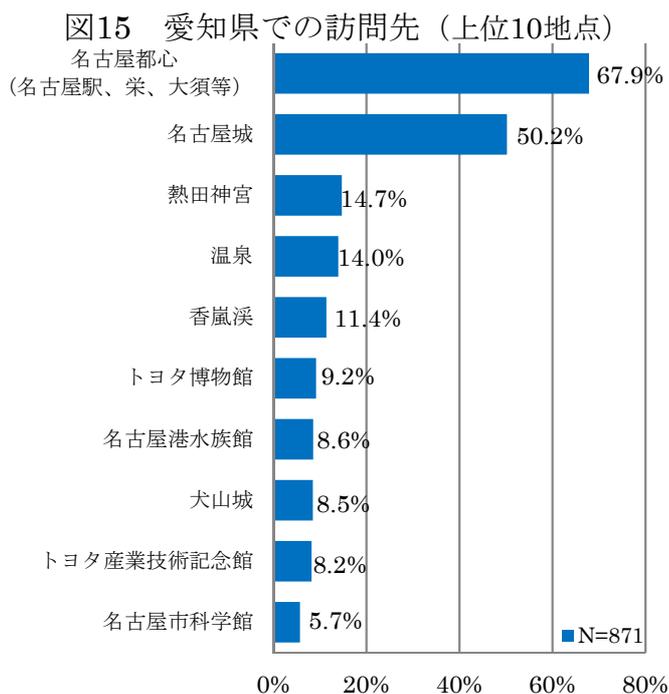


表2 国・地域別の食べた物・飲んだ物

	1位	2位	3位
全体	手羽先	味噌カツ	ひつまぶし
中国	手羽先	ひつまぶし	抹茶・抹茶スイーツ
台湾	味噌カツ	ひつまぶし	手羽先
香港	ひつまぶし	手羽先	味噌カツ
韓国	味噌カツ	味噌煮込みうどん	手羽先
タイ	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん
米州	味噌カツ	手羽先	地酒
欧州	手羽先	/	抹茶・抹茶スイーツ
	味噌カツ		
東南アジア	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん

10 愛知県内で買い物をした場所/買った物【複数回答】

愛知県内で買い物をした場所は、「空港の免税店」で63.7%、次いで「コンビニエンスストア」59.3%、「ドラッグストア」45.9%となっています。(図17)

買った物としては、最も多い回答が「菓子類」で69.7%、次いで「化粧品・医薬品・トイレタリー」59.3%、「その他食料品・飲料・酒・たばこ」53.6%となっています。(図18)

図17 愛知県で買い物をした場所

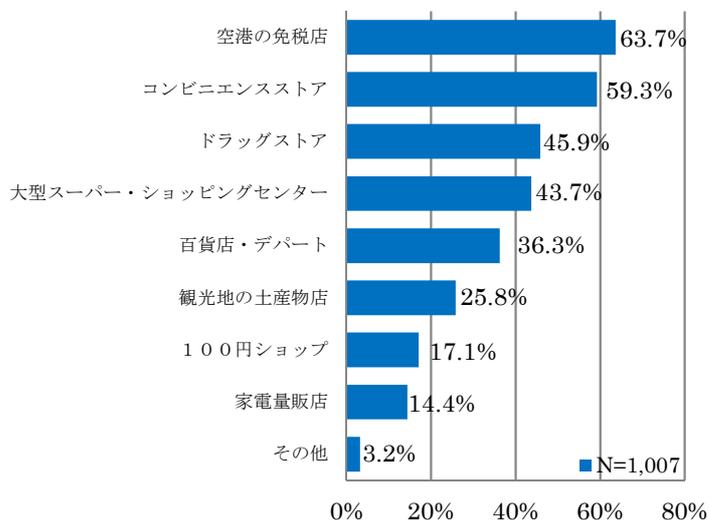
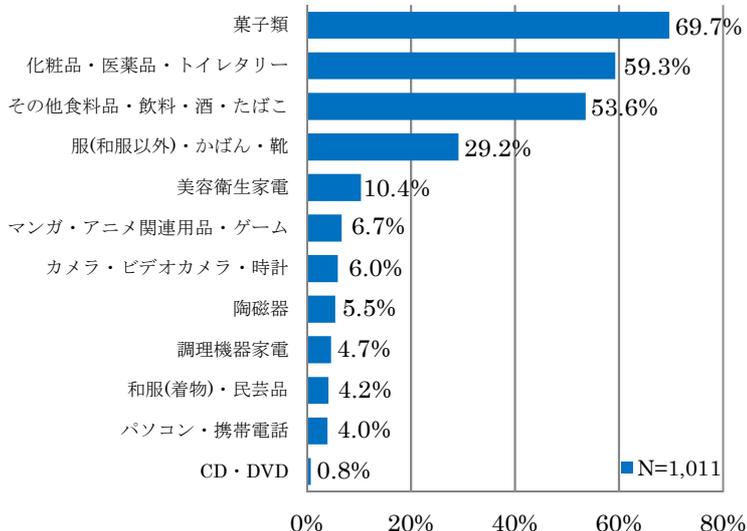


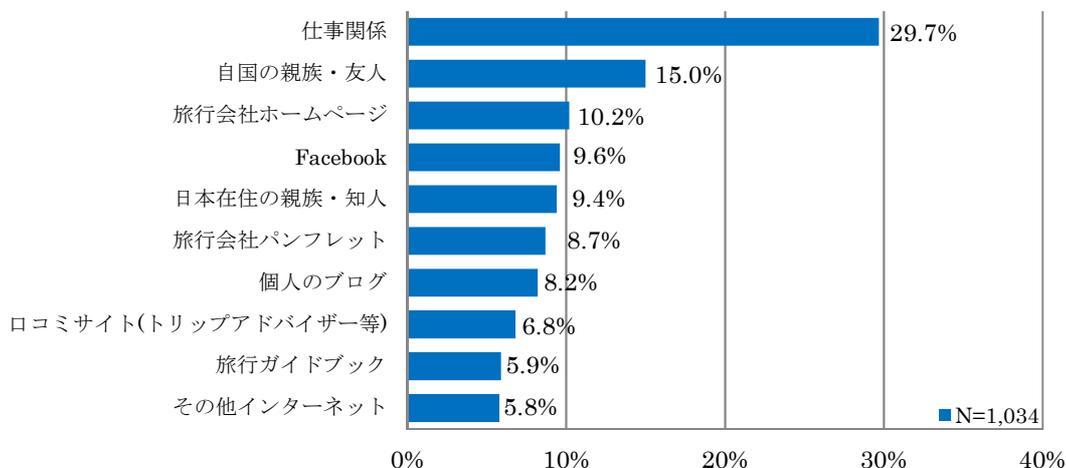
図18 愛知県で買った物



11 旅行のきっかけ【複数回答】

最も多い回答は「仕事関係」で29.7%、次いで「自国の親族・友人」15.0%、「旅行会社ホームページ」10.2%となっています。(なお、愛知県訪問者であれば、観光・レジャー以外の滞在目的の方にも一律同じ質問をしています。)(図19)

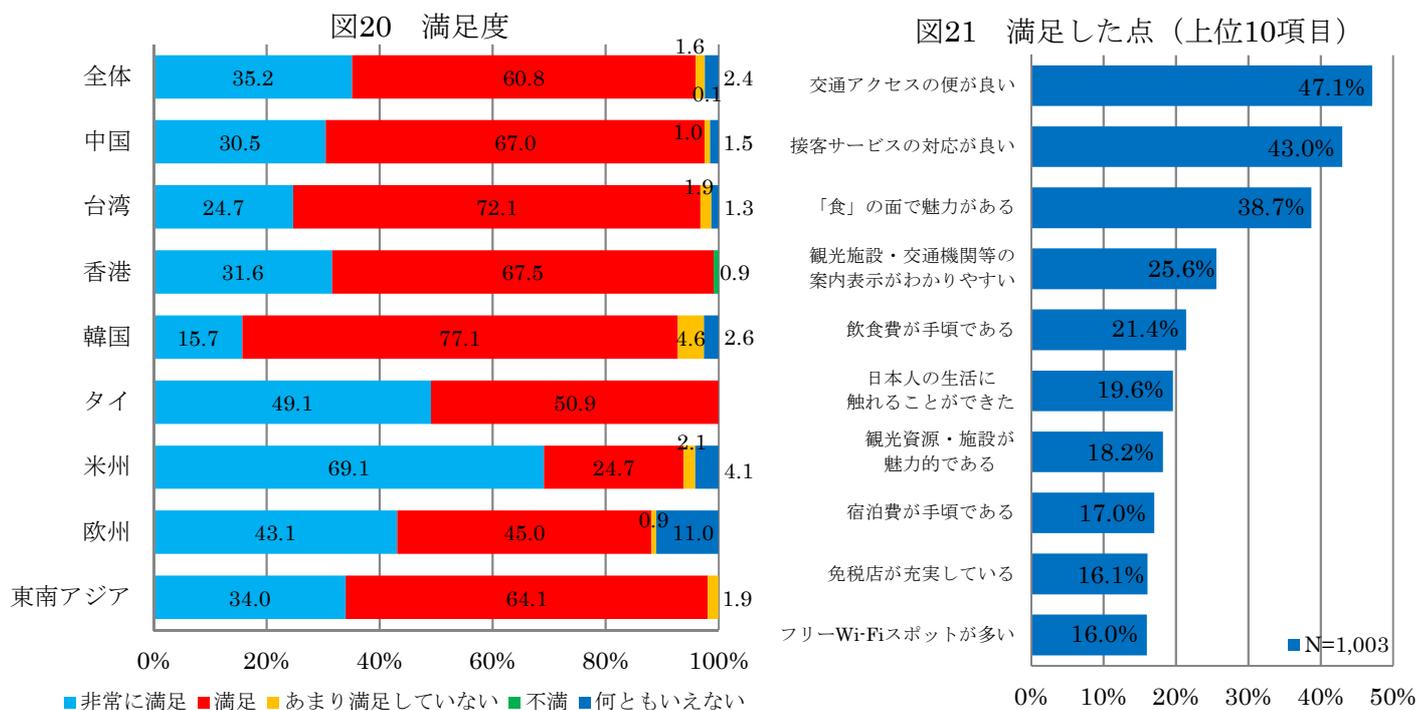
図19 旅行のきっかけ(上位10項目)



12 満足度/満足した点【複数回答】

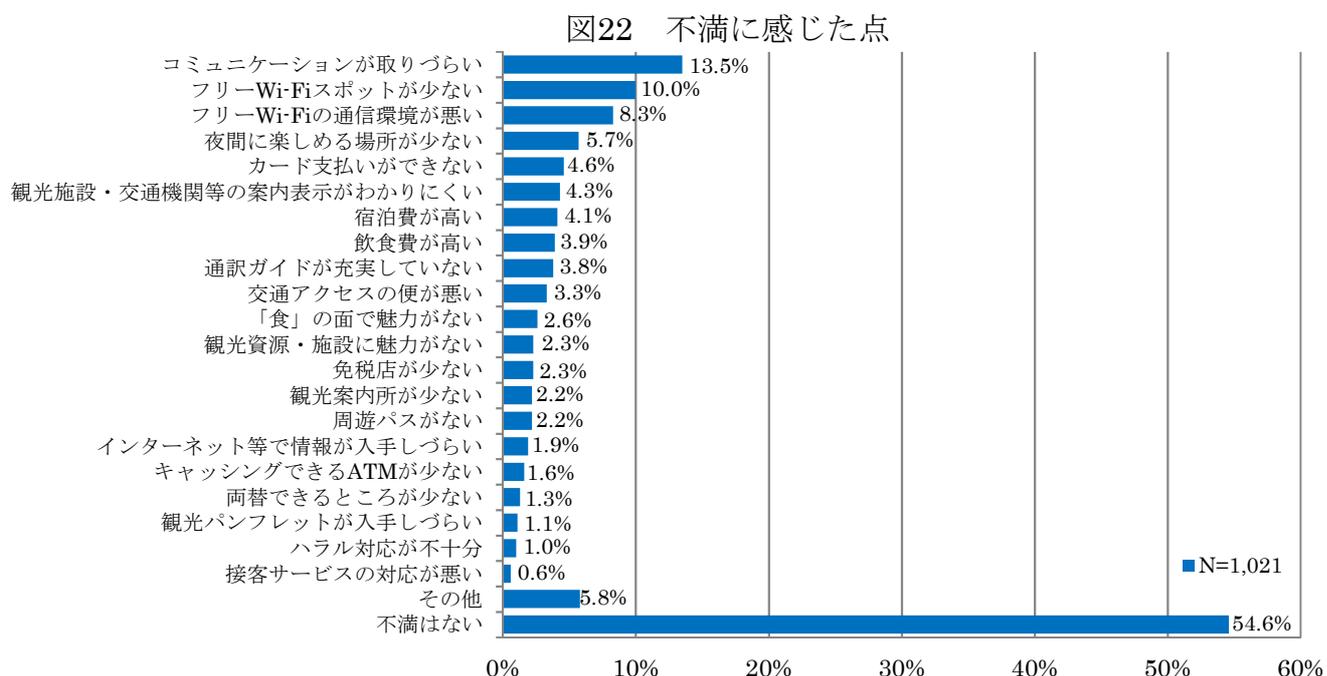
満足度について全体で最も多い回答は「満足」で60.8%、次いで「非常に満足」35.2%、「何ともいえない」2.4%となっています。「非常に満足」と「満足」の合計は、96.0%とほとんどの来訪者は満足と回答しています。国・地域別に見ると、タイ、米州及び欧州では「非常に満足」の割合が高くなっています。(図20)

次に、満足した点については、全体で最も多い回答は「交通アクセスの便が良い」で47.1%、次いで「接客サービスの対応が良い」43.0%、「食」の面で魅力がある」38.7%となっています。(図21)



13 不満に感じた点

不満を感じている点で、全体で最も多い回答は「コミュニケーションが取りづらい」で13.5%、次いで「フリーWi-Fiスポットが少ない」10.0%、「フリーWi-Fiの通信環境が悪い」8.3%となっています。また「不満はない」と回答した人は54.6%でした。(図22)

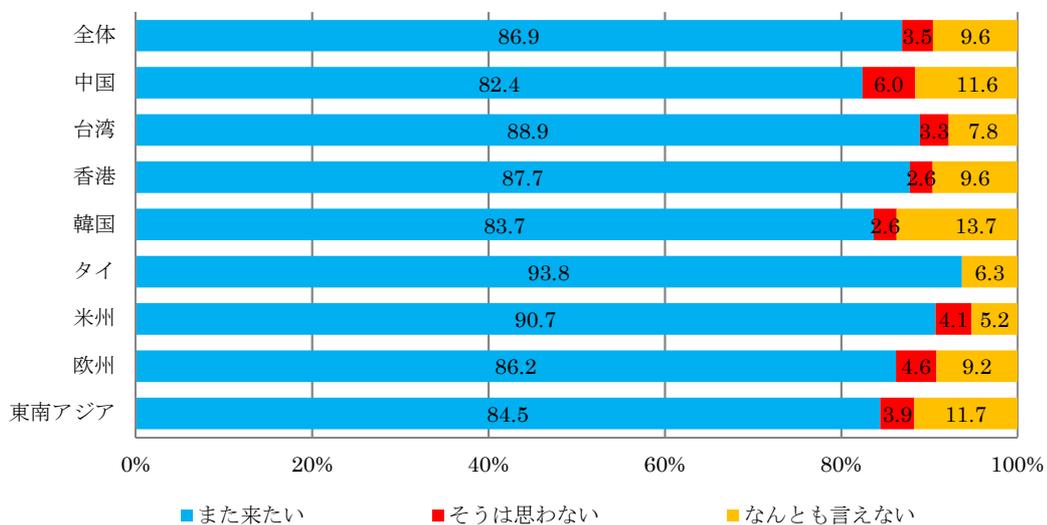


14 再来訪意向

愛知県への再来訪意向について、全体で最も多い回答は「また来たい」で86.9%、次いで「なんとも言えない」9.6%、「そうは思わない」3.5%となっています。（図23）

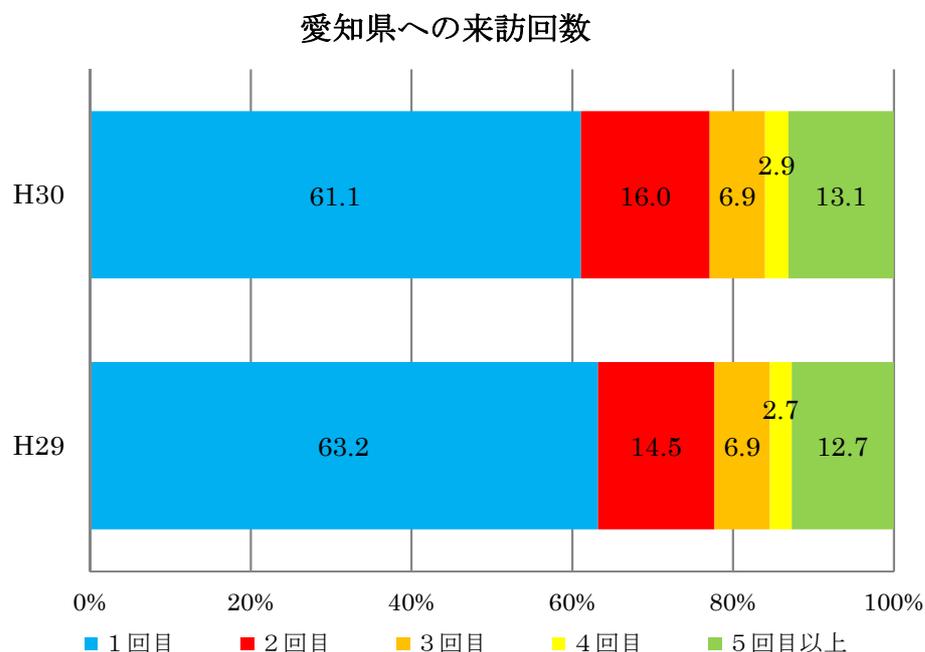
国・地域別に見ると、タイ、米州では「また来たい」と回答した人の割合が90%を超えました。

図23 再来訪意向

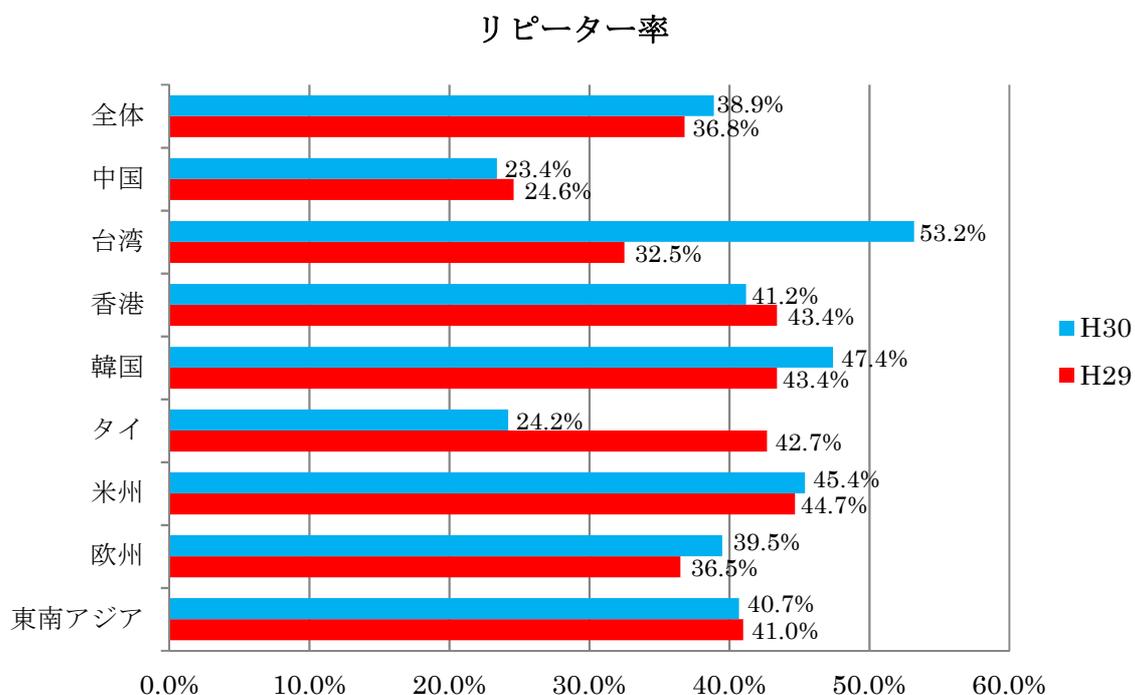


昨年度調査結果との比較

- 愛知県への訪問回数については、昨年より「1回目」と回答した人の割合が減り、「2回目」、「5回目以上」と回答した人が増加しました。

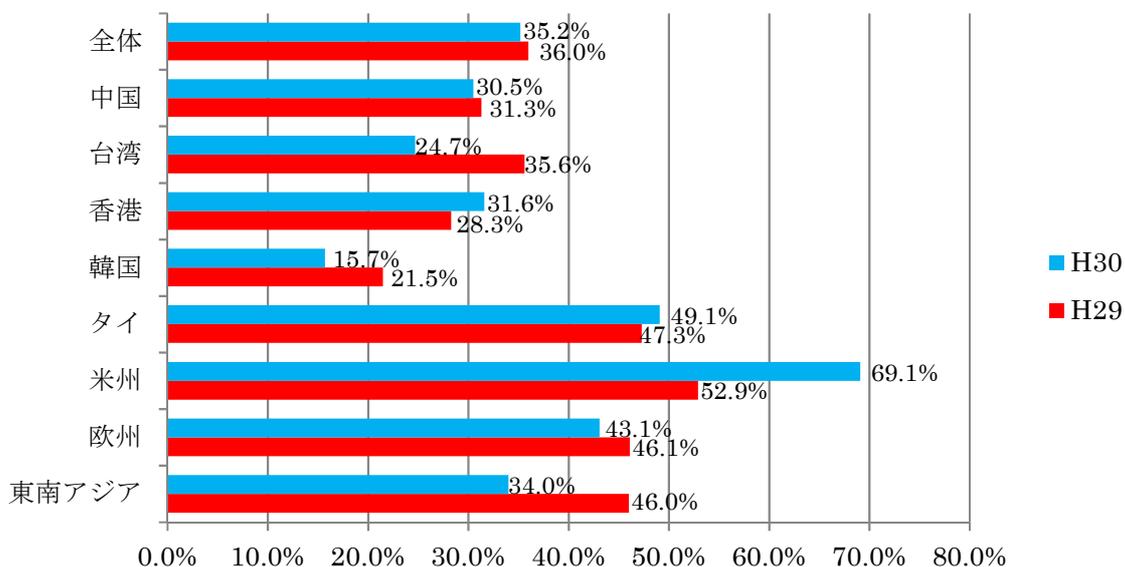


- リピーターの割合では、台湾においては大きく増加した一方、タイは低下しました。台湾では半数以上、韓国、米州でも半数近い方が2回目以上と回答しました。



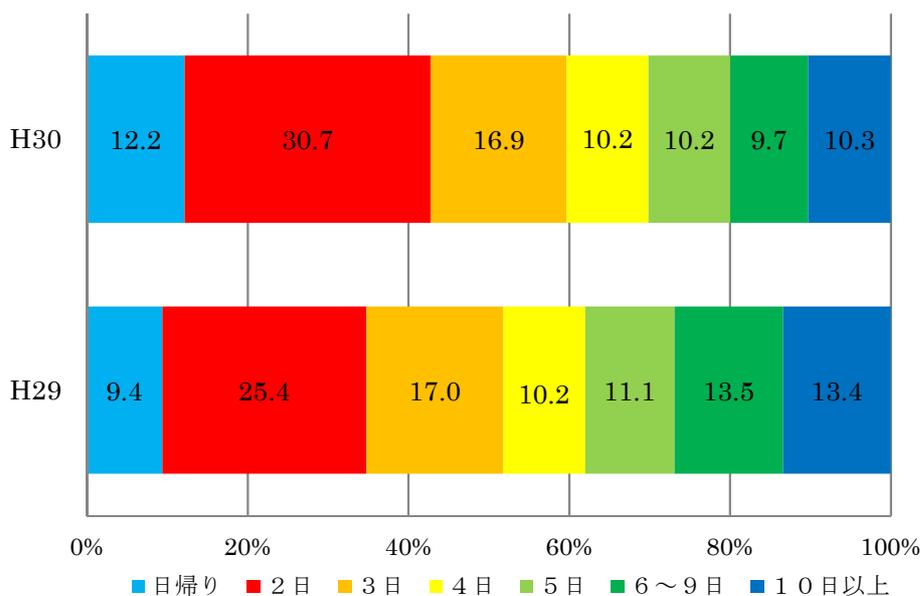
- 満足度における「非常に満足」と回答した人の割合は、昨年の36.0%から35.2%とわずかながら低下しました。国・地域別に見ると、台湾、東南アジアでは昨年より低くなった一方、米州で「非常に満足」の割合が増えています。

非常に満足の割合



- 愛知県での滞在日数については、昨年より「日帰り」、「2日」と回答した人の割合が増えています。

愛知県での滞在日数



- 愛知県で飲食したものを比較すると、昨年は全体の3位までに入っていなかった味噌カツが2位との結果になり、味噌カツを食べた人が増えていることがわかりました。国・地域別にみても、昨年は韓国と東南アジアのみだった3位以内が台湾、韓国、米州、欧州で1位、香港で3位との結果になりました。

また昨年同様、手羽先ほどの国・地域においても人気があり、ひつまぶしは中国、台湾、香港など東アジアの国・地域で人気があります。

愛知県で飲食したもの

H29	1位	2位	3位
全体	手羽先	ひつまぶし	抹茶・抹茶スイーツ
中国	ひつまぶし	手羽先	味噌煮込みうどん
台湾	手羽先	ひつまぶし	抹茶・抹茶スイーツ
香港	ひつまぶし	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ
韓国	味噌カツ	ひつまぶし	味噌煮込みうどん
タイ	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	きしめん
米州	地酒	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ
欧州	地酒	抹茶・抹茶スイーツ	手羽先
東南アジア	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌カツ
その他	手羽先	地酒	抹茶・抹茶スイーツ

H30	1位	2位	3位
全体	手羽先	味噌カツ	ひつまぶし
中国	手羽先	ひつまぶし	抹茶・抹茶スイーツ
台湾	味噌カツ	ひつまぶし	手羽先
香港	ひつまぶし	手羽先	味噌カツ
韓国	味噌カツ	味噌煮込みうどん	手羽先
タイ	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん
米州	味噌カツ	手羽先	地酒
欧州	手羽先	/	抹茶・抹茶スイーツ
	味噌カツ		
東南アジア	手羽先	抹茶・抹茶スイーツ	味噌煮込みうどん

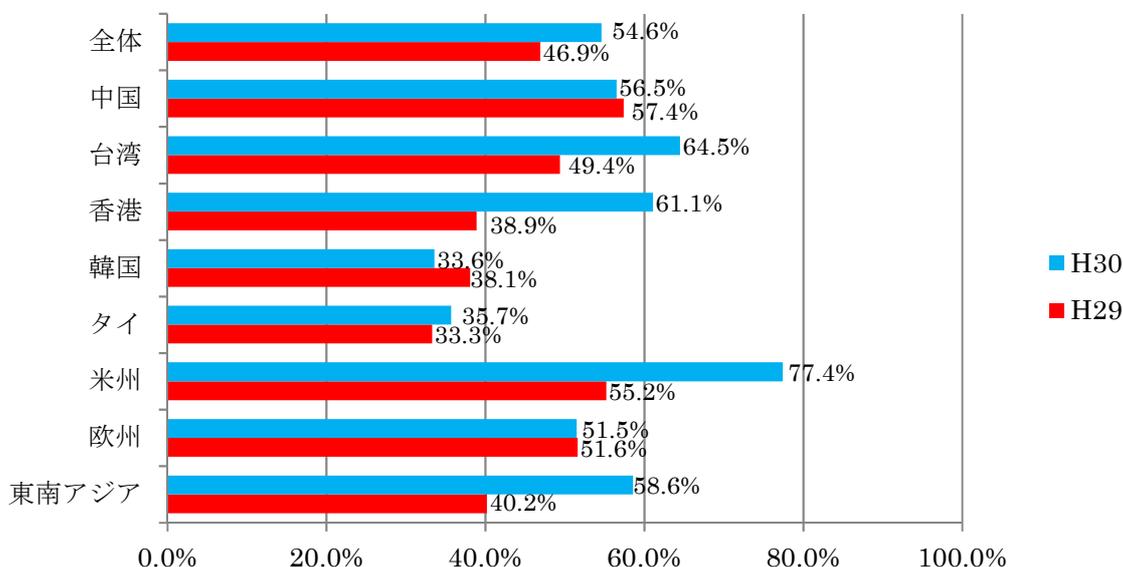
- 愛知県以外の訪問先を比較すると、昨年は東京、大阪、京都などゴールデンルート上に固まっていたのに対し、今年は回答に変化がありました。特に岐阜県と回答した人が昨年より増えており、愛知県と岐阜県を併せて訪れる人が多くなっています。また台湾は昨年同様、他の国・地域とは異なる特徴がありました。

愛知県以外の訪問先

H29	1位	2位	3位	H30	1位	2位	3位
全体	東京都	京都府	大阪府	全体	東京都	京都府	大阪府
中国	東京都	京都府	大阪府	中国	東京都	/	大阪府
台湾	岐阜県	石川県	富山県		京都府		
香港	東京都	岐阜県	大阪府	台湾	岐阜県	石川県	富山県
韓国	東京都	福岡県	大阪府	香港	岐阜県	石川県	大阪府
タイ	東京都	京都府	大阪府	韓国	大阪府	東京都	岐阜県
米州	東京都	大阪府	京都府	タイ	大阪府	東京都	/
欧州	東京都	京都府	大阪府			岐阜県	
			広島県	米州	東京都	京都府	大阪府
東南アジア	東京都	岐阜県	京都府	欧州	京都府	東京都	岐阜県
				東南アジア	東京都	京都府	岐阜県
							大阪府

- 愛知県での観光において不満を感じた点を聞いた際に、「不満はない」と回答した人の割合は、昨年の46.9%から54.6%に上昇しました。国・地域別に昨年と比較すると、特に台湾、香港、米州、東南アジアにおいて「不満はない」と回答した人の割合が大きくなりました。

不満はないと回答した割合



- 不満な点で回答が多かった上位5項目を比較すると、昨年度まではフリーWi-Fiに関する回答が最も多かったですが、今年は「コミュニケーションが取りづらい」との回答が調査開始以来、初めて最も多い回答となりました。

	H29	H30	前年比 (カッコ内は前年順位)
1位	フリーWi-Fi スポットが少ない	コミュニケーションが取りづらい	↑ (3)
2位	フリーWi-Fi の通信環境が悪い	フリーWi-Fi スポットが少ない	↓ (1)
3位	コミュニケーションが取りづらい	フリーWi-Fi の通信環境が悪い	↓ (2)
4位	飲食費が高い	夜間に楽しめる場所が少ない	↑ (5)
5位	夜間に楽しめる場所が少ない	カード支払いができない	↑ (8)

- (一社)愛知県観光協会ホームページ「Aichi Now」については、「知っている」の割合が全体では6.4%となり、昨年の調査と比較して低下しています。国・地域別では、台湾、韓国、タイ及び米州で昨年より認知度が上がっています。

Aichi Nowの認知度

